

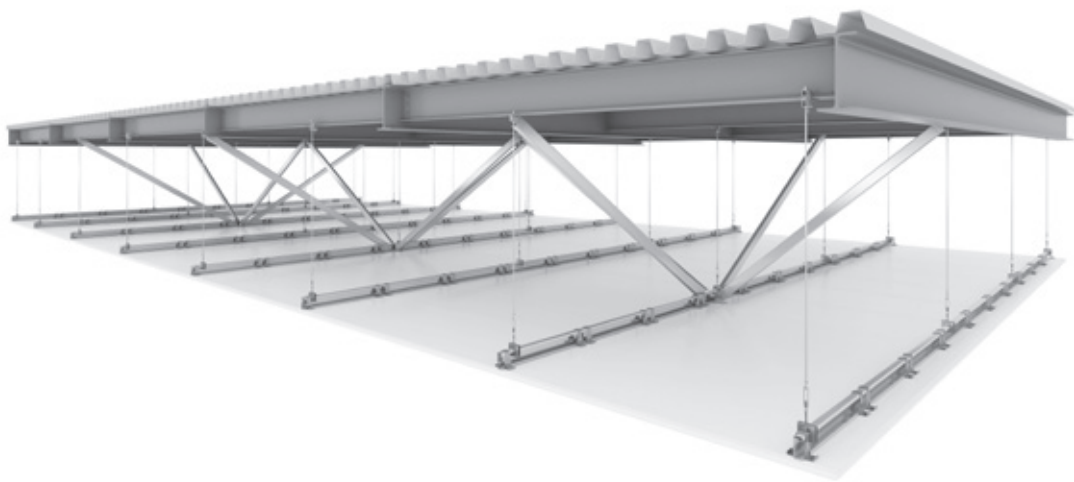
PRODUCT CATALOGUE

断熱パネルにおける

耐震天井 カタログ

“NEQRES” シリーズ

Nikkei Earthquake REsistant System



Achieving
solutions
through
development



日軽パネルシステム株式会社



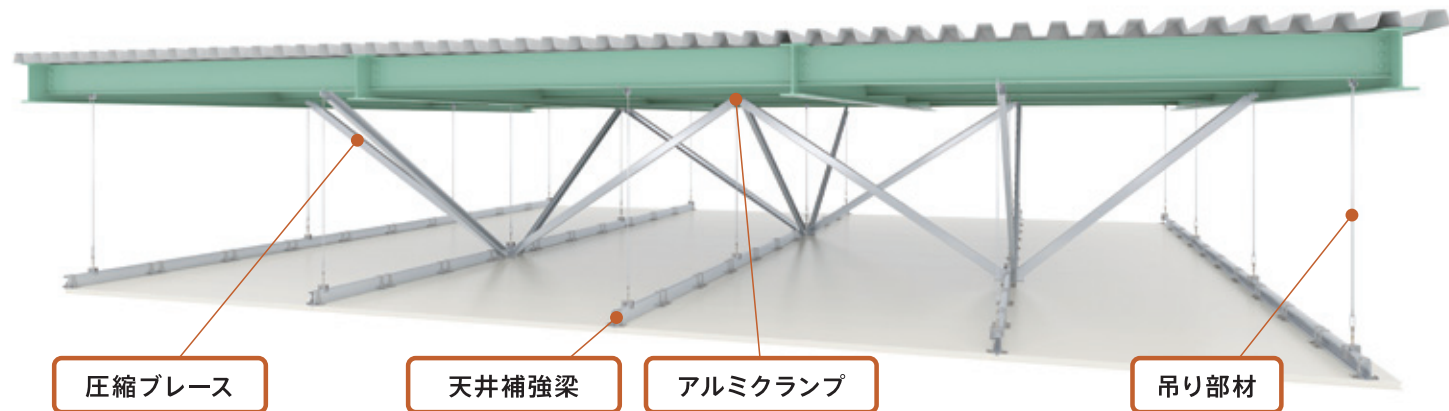
日軽新耐震天井“NEQRES”シリーズ Nikkei Earthquake RESistant System

NEQRES

平成26年4月の建築基準法施行令改正に合わせ、新たな耐震基準に適合したパネル仕様の耐震天井。
高い強度によって、室内にあるお客様の財産を守りつつ、高い施工性やコストパフォーマンスにより、お客様に安全と安心を提供いたします。

HAタイプ (High Aseismic Type)

- ▶ 高度な耐震性
- ▶ 国土交通省の技術基準における2.2Gに対応



	製品仕様	斜め部材	取付け金具	鉛直部材（圧縮材）	設計耐力 (1ヵ所あたり) ※1	
					天井補強方向	補強直行方向
A	NEQRES HAタイプ	圧縮ブレース C-100×50×20×2.3	アルミクランプ	不要	12.6KN	11.6KN
B	従来工法	ボルトブレース W3/8またはW1/2	振れ止め金具	要	6.0KN	3.0KN

メリット1

- 設計許容耐力が従来の約2倍
- 端部クリアランスの変位が小さい※1

特長 圧縮ブレースと新たに開発したアルミクランプ
＜特許出願中＞を採用

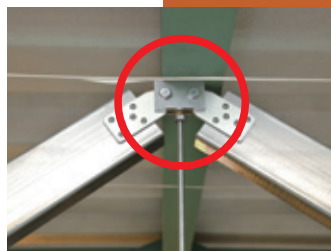
圧縮
ブレース

引張力だけでなく、圧縮力を負担。
鉛直方向の部材を不要。

アルミ
クランプ

吊りボルトを外さずに後付施工が可能。
上下ズレ防止効果のほかに、ボルトの
回転防止効果を付加。
アルミ製で耐腐食性が高い。

＜特許出願中＞



メリット2

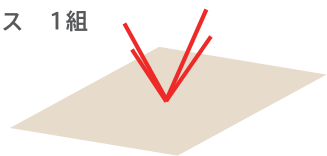
- 部材コストも削減可能

特長 ブレースの組数を
4分の1に削減
鉛直部材（圧縮材）が不要

＜30～35m²当たりのブレースの数で比較＞

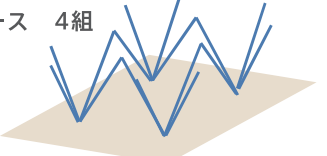
A

■ 圧縮ブレース 1組



B

■ ボルトブレース 4組



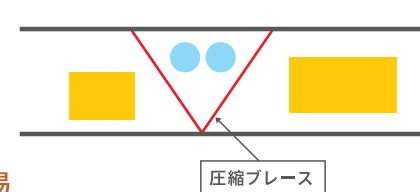
メリット3

- 天井スペースの有効活用
- 軽歩行が可能

特長 ブレースの組数を
4分の1に削減できるため
配管・ダクトのレイアウトが容易

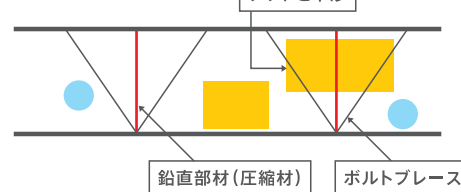
A

■ 圧縮ブレース



B

■ 従来のボルトブレース



高い設計力と 確かな施工力

- ▶ オーダーメイド設計で、一つ一つの物件に細やかに配慮
- ▶ 物件ごとの条件に応じた耐震設計を提案
- ▶ 豊富なノウハウと経験・実績を蓄積

サービス

- 耐震に関する豊富な知識で確認申請業務をサポート
- 国土交通省の技術基準に適合

新築物件				既存建築物	
その他 天井	特定天井			増・改築時に既存建築物を 含めて確認が必要	
設計者の 判断	仕様 ルート	計算 ルート	大臣 認定	新築物件に 同じ	落下防止 措置



■ 計算ルートの水平震度法を採用 ■ 確認申請に必要な設計図書を作成

- ・ **計算書** (地震力の算定・斜め部材・クリアランス・吊り部材の設計等)
- ・ **詳細図** (接合部の納まり・端部クリアランス等)
- ・ **天井斜め部材配置図**

評価方法・根拠

- 技術基準(※2)に準拠した安心・安全設計
- 試験(※2)に裏付けされた評価方法を確立



＜水平震度法に基づく水平加力試験を実施＞

施工例



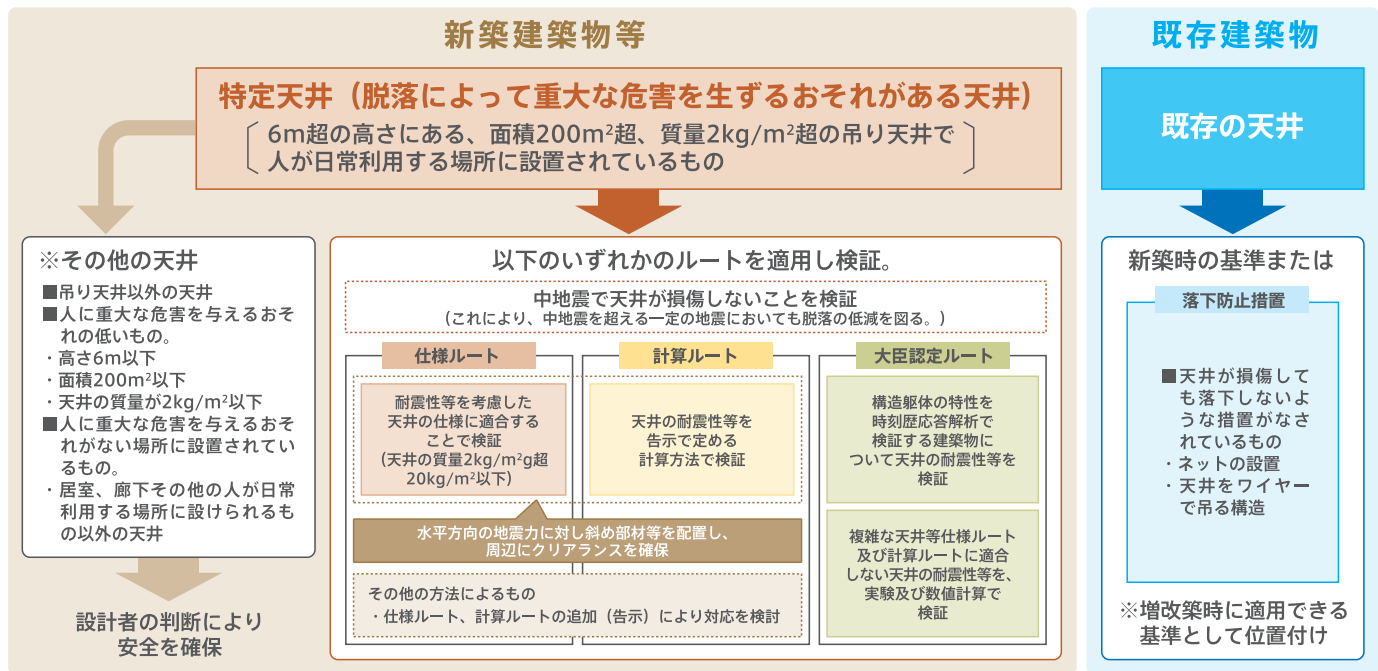
(※1) 法令により、クリアランスは躯体壁から60mm以上離すことが義務付けられています。
(※2) 国土交通省告示第771号「建築物における天井脱落対策に係る技術基準」に記載のユニット試験・評価方法に基づきます。
(※3) 従来型のシステム天井では仕様ルートを用いた場合、1m²に1組のブレースが必要。
(※4) 物件ごとに条件が異なる場合があります。詳細は弊社営業担当までお問い合わせください。

建築基準法の 天井脱落に係る規定

建築物の天井脱落対策関連告示

特定天井及び特定天井の構造耐力上安全な構造方法を定める件
(平成25年国土交通省告示第771号)

天井脱落対策の対象となる天井と検証ルート



NIKKEI PANEL SYSTEM

<http://www.nikkeipanel.co.jp>



JQA-QM4554
滋賀工場
JQA-EM3534
滋賀工場・下関工場
JQA-EM3395
吉小牧工場

本 社：〒140-0002 東京都品川区東品川 2-2-20(天王洲郵船ビル 7F)
03-5461-1170(代表)

■パネル販売拠点

札幌支店	〒060-0807	北海道札幌市北区北7条西4-17-1(竹山ホワイトビル)	011-737-1221
盛岡出張所	〒020-0015	岩手県盛岡市本町通3-18-45(富士火災盛岡ビル)	019-604-3571
仙台支店	〒983-0852	宮城県仙台市宮城野区福岡4-3-10(仙台TBビル)	022-297-3357
関東支店	〒330-0854	埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-241-1(荒井ビル)	048-647-0292
東関東支店	〒260-0028	千葉県千葉市中央区新町18-14(千葉新町ビル)	043-302-7177
東京支店			
営業1課	〒140-0002	東京都品川区東品川2-2-20(天王洲郵船ビル7F)	03-5461-8440
営業2課	〒140-0002	東京都品川区東品川2-2-20(天王洲郵船ビル7F)	03-5461-8470
営業3課	〒140-0002	東京都品川区東品川2-2-20(天王洲郵船ビル7F)	03-5461-8570
新潟営業所	〒950-0965	新潟県新潟市中央区新光町17(日軽ビル)	025-283-6680
金沢営業所	〒920-0024	石川県金沢市西念4-18-40(NYビル)	076-222-3101
長野営業所	〒380-0935	長野県長野市中御所4-4-17(光和ビル)	026-224-2253
静岡営業所	〒420-0851	静岡県静岡市葵区黒金町20-3(富士岡第2ビル)	054-254-5330
名古屋支店	〒460-0008	愛知県名古屋市中区栄2-9-26(ポラーラ名古屋ビルB館)	052-232-0311
大阪支店	〒541-0045	大阪府大阪市中央区道修町4-6-5(淀屋橋サウスビル)	06-6223-1515
広島営業所	〒733-0011	広島県広島市西区横川町2-9-1(マツモトビル)	082-295-5747
高松営業所	〒760-0047	香川県高松市塩屋町8-1(セントラル第2ビル)	087-821-2171
福岡支店	〒812-0039	福岡県福岡市博多区冷泉町5-32(オーシャン博多ビル)	092-262-1971
鹿児島支店	〒890-0052	鹿児島県鹿児島市上之園町24-2 (第12川北ビルBOIS鹿児島)	099-214-2133

■製造拠点

滋賀工場	〒529-0122	滋賀県長浜市酢500番地	0749-73-3085
吉小牧工場	〒053-0002	北海道苫小牧市曙海町43-3	0144-55-6579
下関工場	〒750-1112	山口県下関市木屋川2-1-2	0832-81-3870